

医学研究実施について

当院では下記の研究を実施しております。この研究は水戸協同病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお申し出下さい。

ただし、対象となることを希望されないご連絡が、研究期間以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承下さい。同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【研究課題】

ICUにおける人工呼吸器管理患者の早期離床の現状と課題

【研究計画の概要】

○目的

2018年診療報酬改定に基づき集中治療室(以下ICU)における、早期離床・リハビリテーション(以下リハ)加算が新設された。しかし、A病院ICUでは早期離床リハチームが、発足されていない。生命維持である人工呼吸器を装着している患者の早期離床を実施する際は、安全を最優先にしなければならない。そのため、早期離床を実施する際は、人員の確保が必要であり、看護師だけでは早期離床が難しく、多職種連携が重要になる。また、早期離床に対する判断基準も統一されていないことから、早期離床を実施することが困難ではないかと感じた。そのため、人工呼吸器管理中である患者の早期離床に関する現状調査を行い、今後の課題を明らかにする。

○研究期間

倫理審査承認後～2022年12月

○対象となる方

2020年1月～2021年12月までにICUへ入室し、人工呼吸器管理となった患者を対象とする。人工呼吸器管理患者の中でもICU滞在期間が2日以内の場合や死亡、予後不良、転院搬送となった患者は研究対象から除外する。

○研究に利用する試料、情報

電子カルテより年齢、性別、疾患、既往歴、検査値、人工呼吸器管理期間、リハビリ等の情報収集を行う。

○倫理的事項

本研究では、研究対象者の個人情報およびプライバシーを保護し、研究対象者が特定されないように匿名化を図り十分に配慮する。また、得られたデータはUSBメモリーに保存し、外部への持ち出しを行わない。研究終了まで鍵のかかる所で厳重に管理し、研究終了後は内容を破棄し、紙媒体に関してはシュレッターで裁断し破棄する。得られたデータを本研究以外の目的で使用することはない。

○その他

本研究に参加することで、新たな費用や謝礼金の発生はしない。また、本研究に関して開示すべき利益相反関係もない。

【問い合わせ先】

水戸地域医療教育センター・水戸協同病院 ICU

研究責任者： 本田 優莉

電話：029-231-2371(代)